

東地区地域福祉活動計画

東地区

東箱田後家町、西箱田町、前箱田町、川曲町、稲荷新田町、大利根町、
下新田町南、下新田町東陽、下新田町、上新田町、光が丘町、
朝日が丘町、小相木町、古市町、新前橋町、江田町、青葉町



＜東地区担い手研修会では、町ごとのグループワークを実施しています！＞



＜多くの町でピンシヤン元気体操に取り組んでいます！＞

つながる想い、
広がる未来
～東地区で描く持続可能な地域づくり～

めざす地区の将来像

住民同士が町の枠を超えて、自由に連携・協力し合える東地区
地域外の活動者と地域住民がともに地域づくりに取り組める東地区
誰もが無理なく関わり続けられる、持続可能な東地区

地区の情報

市内で最も高齢化率が低く、比較的若い世代の担い手によって、各町でサロンやピンシヤン体操などの活動が継続的に行われている地区です。

また、地区内には群馬医療福祉大学前橋キャンパスがあり、学生との連携による取り組みも進んでいます。

近年では、介護予防サポーターや認知症サポーターといった活動者が活躍できる場づくりを進めており、町の垣根を越えた取り組みも推進しています。

地区の課題

担い手不足や活動の偏りが課題になっている
若い担い手が多く活躍している町がある一方で、「担い手がない」「活動が一部の人に偏っている」といった課題を抱える町も見られる。

町ごとの課題の違いが明確になっている

町社協の設立が進み、コロナ禍で一時停滞していた地域活動も再開されつつある中で、町ごとに抱える課題がより明確になってきた。

取り組むこと

多様な媒体による広報活動の推進

地区住民に東地区の取り組みを広く知ってもらうため、紙媒体、WEB媒体を活用した周知・広報活動を行う

定期的な課題共有・対策会議の設置

情報交換会や担い手研修会の場を活用し、一つの町だけでは解決できない課題の対策を話し合う場を定期的に作る

好事例の共有と活動のヒントとなる場の創出

良い活動事例を地区全体に広げ、各町の活動のヒントになる場を作る

東地区の介護予防サポーターさんが作成したチラシを基に、地区内のサポーター活動を増々充実させていきたいと思ひます！

